

(シラバス No.27) (関連科目)

科目名	教育社会学特論	単位数	2単位	科目コード	K6
	Advanced Seminar on Sociology of Education	形態	選択		
			担当教員	石原 朗子	教職
【授業概要】					
<p>教育は教育のみでは成立しない。教育の在り方や学校の形態には社会の状況が大きく関わっている。このことについて教育社会学はどのように教育課題を見てきたのだろうか。本特論では、学力問題、学校と階層、高等教育、グローバル化の中での教育といった教育課題を教育社会学がどのように観ているかを紹介し、この中で教育と社会の関係を検討する。</p>					
【授業の到達目標】					
<p>本授業の到達目標は以下の3点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育社会学の学問的な特徴について理解できる 2. 教育課題について教育社会的な見方で解釈・把握ができる 3. 教育社会学に関する研究法・アプローチについて理解できる 					
【授業計画】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育社会学の視点 2. 日本の教育社会学 3. 学力問題 (1)：学力格差をめぐって 4. 学力問題 (2)：仕事と学力をめぐって 5. 学校と階層 (1)：学校への適応をめぐって 6. 学校と階層 (2)：教育困難校をめぐって 7. 高等教育 (1)：機会均等をめぐって 8. 高等教育 (2)：労働市場とのかかわりをめぐって 9. グローバル化と教育：グローバル化とは 10. グローバル化と教育：グローバル化と日本の教育 11. 教育社会学の研究法：主要な研究法と既存調査の活用 12. 教育社会学の研究法：量的研究法 13. 教育社会学の研究法：質的研究法 14. 教育社会学の研究法：混合研究法 15. 教育社会学で教育課題を見るということ 					
【評価方法】					
<p>「授業内で課すレポート評価」(50%)、「科目修得試験」(50%)の割合で総合して評価する。</p>					
【教科書】					
<p>『教育社会学研究』(日本教育社会学会編)他を利用する(WEBで入手)。 各回の範囲については初回授業時に指定する。</p>					
【参考図書】					
<p>H. ローダー他著『グローバル化・社会変動と教育(1)－市場と労働の教育社会学－』(東京大学出版会, 2012) (H. Lauder 他著 “Education, Globalization And Social Change” (Oxford University Press, 2006)) H. ローダー他著『グローバル化・社会変動と教育(2)－文化と不平等の教育社会学－』(東京大学出版会, 2012) (H. Lauder 他著 “Education, Globalization And Social Change” (Oxford University Press, 2006)) 広田照幸『格差・秩序不安と教育』(世織書房, 2009)</p>					